

## 玄関

玄関は、いわばその家の顔。住む人の印象の決まる場所です。人の目に触れることを意識して、週に1.2回は土ボコリや泥をはきだし、きれいにしておきましょう。そのためにも**ホウキ**と**チリトリ**は必須アイテム。

### ★玄関のタタキ

玄関のたたきは、ホコリや砂ですぐにザラザラしてきます。ホコリをたてずに掃除するには、**お茶を入れたあとの、まだ湿り気があるお茶ガラ**や、**新聞紙をぬらして小さくちぎったもの**をまいてからホウキではくという、昔ながらの掃除方法が一番。湿ったお茶ガラや新聞紙にホコリがくっつくので、**砂ボコリが舞い上がらず、水が流せないタタキでも、きれいに掃除できます。**

### ★玄関のタタキの汚れがひどいとき

掃除機をかけてから、雑巾で水ぶきします。次に、**タイル目地に沿って やかんで水を流し、ブラシでこすり洗い**をします。最後に水分をふき取って、掃除完了です。しつこい汚れには、**薄めた住宅用洗剤**を使ってもいいでしょう。

### ★玄関のタタキの汚れ防止

**年に2回程度、タタキにワックスを塗っておけば**、雨の日にぬれた靴で上がっても水をはじき、ふき掃除だけですっきり。このひと手間で、ふだんの掃除がグンと楽になります。ワックスをかける前には、**タタキをきれいに掃除して、よく乾かしておくこと**。また、ワックスは **玄関用のもの**か、**すべらないタイプ**のものを使用します。⇒**ポロ布などにつけて ごくうすく塗るのがコツ**。

### ★ドアの汚れをきれいに落とすには

#### ゴム手袋に古靴下をはめて住宅用洗剤をつけてふく

ドアの掃除は、ゴム手袋の上に古い靴下をはめ、住宅用洗剤を靴下につけながら、両手でドア⇒ドアノブ⇒郵便受けの順にふきます。手を使うとドアの凹凸や隅の部分、ドアノブのつけ根、郵便受けの入り口など、細部まできちんとふけるのがメリット。ちょうど靴下1足分でドア1枚をきれいにすることができます。2度拭きが必要な洗剤を使った場合、清め拭きは別の靴下で。手あかなどの**部分汚れならば、消しゴムでこする**。ドアノブの周辺についた、手アカなどの汚れは、思った以上に目立つもの。こうした部分汚れを落とすには、消しゴムが有効です。雑巾でふいただけでは落ちない汚れでも、消しゴムでこすれば簡単に落ちてしまいます。ただし、消しゴムでこすったところと、それ以外の部分の白さの違いがはっきりしがちなので、よごれの周辺までソフトに消しぼかしておくのがコツ。